

小型のボートに乗船する際の注意点について！

ボート上で急に立ち上がらない！片側に寄らない！

小型のボート上での急な立ち上がりや船からの乗り出し、人や荷物の片寄り、バランスを崩しやすく転覆や海中転落のおそれがあります。ボート内では、慌てることなく十分に注意して行動しましょう。

必要以上に沖合に出ない！

小型のボートは、気象海象に左右されやすく、荒天で風が強くなったり波が高くなると、自力で帰港できなくなることがあります。必要以上に沖合に出ないようにしましょう。特にミニボートは、いざというときにオールで漕いで帰って来られる距離で乗るようにしましょう。

波の方向に十分注意する！

小型のボートは、横波を受けると船体は左右に大きく揺れ、転覆の危険性が高まります。横波を受ける状態で長く走るとは絶対に避けましょう。



ボートに旗を立て、見張りを確実に行う！

昼間でも、波間に浮かぶ小型のボートは、他船からは想像以上に見えにくいものです。他船に自船の存在を知らしめるため、旗やレーダーリフレクターを高く掲げましょう。また、他の船はこちらを常に見てくれているものと安心せず、乗船中は周囲への見張りを確実にし、安全に航行しましょう。

救命胴衣を確実に着用しましょう！

ボートに乗船する際に救命胴衣を常時着用するのは基本中の基本です。落水した場合も、救命胴衣を着用していれば助かる確率が高くなりますので、ベルトをしっかり締め、脱げないように確実に着用しましょう。

連絡手段と救助体制を確保しましょう！

携帯電話は防水パックに入れ、万が一落水した際の連絡手段を確保しましょう。また、事故の発生に備え、仲間の船などによる救助体制をあらかじめ確保しておくほか、帰りの時刻等をあらかじめ家族等へ連絡しておきましょう。

夜間は船を出さない！

ミニボートや手漕ぎボートで夜間航行する場合は、全周灯等の法定設備を点灯しなければなりません。たとえ点灯していても小型のボートは他船から非常に見えにくいので、夜間は航行しないようにしましょう。

こまめに天気情報をチェックする！

ボートを出航させる前に、海上保安庁が提供する海の安全情報等で気象・海象情報を確認しましょう。

スマートフォン用サイト



携帯用サイト



お問い合わせ



海上保安庁

〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3
(代表電話) 03-3591-6361

海の安全情報

検索